

令和6(2024)年度 看護職員就業実態調査 (老人保健施設・特別養護老人ホーム)

<令和7(2025)年6月実施>

令和6(2024)年度 結果概要

1. 常勤看護職員の離職率

- ・介護老人保健施設 15.3% (前回調査 18.4%で、3.1ポイント減)
- ・特別養護老人ホーム 25.5% (前回調査 24.5%で、1.0ポイント増)

2. 経験者採用の再就業までの未就業期間

- ・1年未満の者は、介護老人保健施設 59.1% (前回調査 53.3%)
特別養護老人ホーム 56.7% (前回調査 51.6%)
- ・1年以上3年未満の者は、介護老人保健施設 4.3% (前回調査 2.2%)
特別養護老人ホーム 2.8% (前回調査 3.6%)

I 調査方法および概要

1. 調査方法

- (1) 調査目的 : 看護職員就業状況について実態を把握し、今後の施策に活用する
- (2) 調査対象 : 神奈川県内のすべての 介護老人保健施設 185施設*
特別養護老人ホーム 442施設
(事業所情報 令和7年4月1日版 県高齢福祉課)
*就業実態に合わせ、老健は高齢福祉課施設一覧を元に同一法人同一住所のユニット型は一般床と合わせて1施設とカウント
- (3) 対象期間 : 令和6(2024)年4月1日～令和7(2025)年3月31日
- (4) 回答数・率 : 介護老人保健施設 104施設 (56.2%)
特別養護老人ホーム 277施設 (62.7%)
全体回収率 60.8%
- (5) その他 : 図及び統計表の数値は少数第二位を四捨五入しているため項目の和と計の値は必ずしも一致しない
: 未回答等のため設問により回答数が異なる場合がある

2. 回答状況等

介護老人保健施設 (以下「老健」とする)	入所定員数	施設数(a)	回答施設数(b)	回収率(b/a)	回答施設割合 (b/回答施設総数)
	~49	2	0	0.0%	0.0%
	50~99	37	20	54.1%	19.2%
	100~149	114	68	59.6%	65.4%
	150~199	32	16	50.0%	15.4%
	合計	185	104	56.2%	100.0%
	二次医療圏	施設数(a)	回答施設数(b)	回収率(b/a)	回答施設割合 (b/回答施設総数)
	横浜	80	49	61.3%	47.1%
	川崎	19	7	36.8%	6.7%
	相模原	12	8	66.7%	7.7%

特別養護老人ホーム (以下「特養」とする)	入所定員数	施設数(a)	回答施設数(b)	回収率(b/a)	回答施設割合 (b/回答施設総数)
	~49	36	20	55.6%	7.2%
	50~99	200	135	67.5%	48.7%
	100~149	173	104	60.1%	37.5%
	150~199	26	15	57.7%	5.4%
	200以上	7	3	42.9%	1.1%
	合計	442	277	62.7%	100.0%
	二次医療圏	施設数(a)	回答施設数(b)	回収率(b/a)	回答施設割合 (b/回答施設総数)
	横浜	171	98	57.3%	35.4%
	川崎	59	34	57.6%	12.3%

機能型(老健のみ)

n= 104

	介護療養型	従来型	無回答
施設数	0	102	2
構成比	0.0%	98.1%	1.9%

勤務体制

		日勤1勤務帯+夜間Nsオンコール	日勤多勤務帯+夜間Nsオンコール	二交替 (日勤・夜勤)	三交替 (日勤・準夜勤・深夜勤)	その他
老健	施設数	5	5	87	2	4
103	構成比	4.9%	4.9%	84.5%	1.9%	3.9%
特養	施設数	113	104	18	0	39
274	構成比	41.2%	38.0%	6.6%	0.0%	14.2%

残業時間(R6.9月)

老健	4.24	時間/看護職員一人あたり平均
特養	4.27	時間/看護職員一人あたり平均